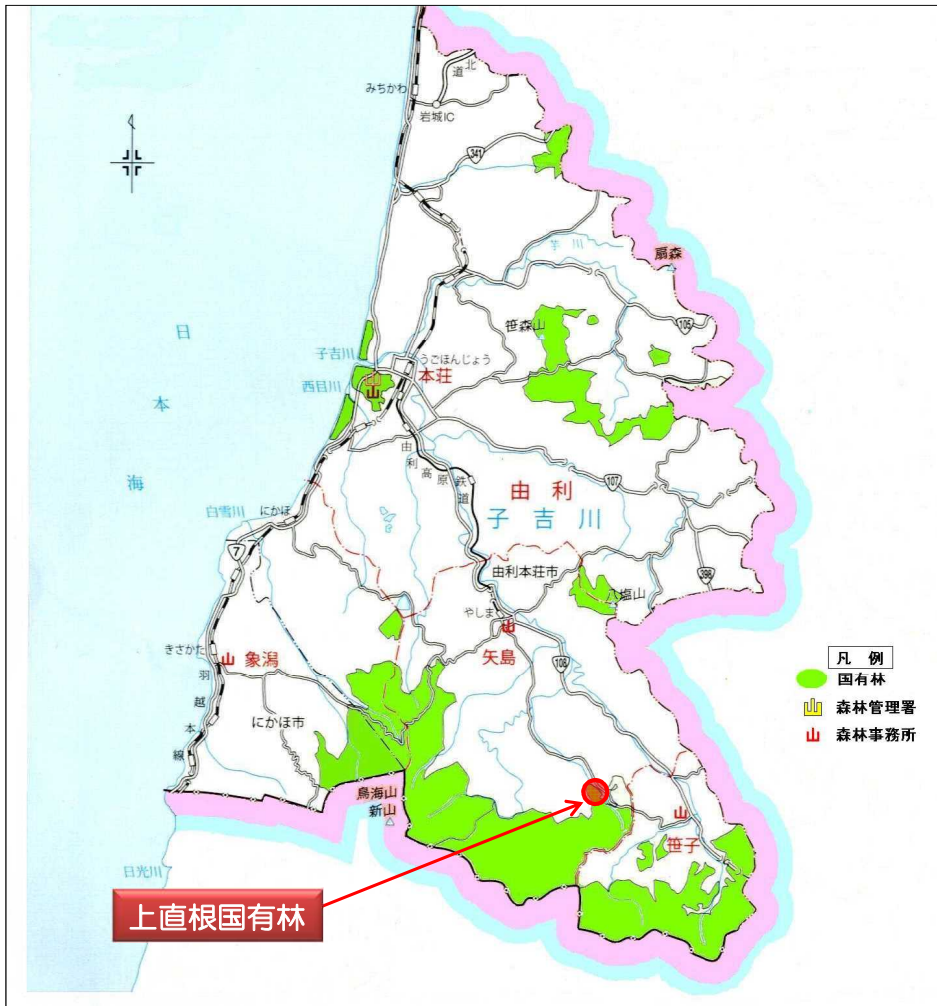


由利森林管理署では、上直根国有林における山腹斜面の拡大侵食および崩壊防止のための簡易法枠工と、雪崩抑止のためのなだれ防止柵工を実施しております。

施工にあたっては、周辺環境に配慮しながら安全施工に努めて参りますのでご理解ご協力の程よろしくお願ひします。

1. 施工箇所



2. 融雪期の施工地現況

法枠施工地においては、昨年10月に融雪による土砂崩壊の被害を軽減するための大型土のうを応急的に設置していました。

融雪期を向かえて現場では軽度の土砂崩壊がありましたが、大型土のうにより捕捉しています。



本施工前の応急対応大型土のう積工 (26.10月)



大型土のうの融雪期崩落土砂捕捉状況 (27.5月)

3. 工事進捗状況（平成27年3月末現在） 工期：3/20～12/28

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
準備工	—————									
仮設工										
なだれ防止 柵工										
簡易法砕工										

4. これまでの主な取り組み

☆三者会議の開催☆

着工に先立ち、工事の品質確保と円滑な事業執行を目的として、発注者（由利森林管理署）と設計者及び施工者による三者会議を実施しました。会議では、現場条件や施工方法について確認され、今後の施工に役立つこととなります。



三者会議の様子（27. 4月）



国土を守る治山事業

東北森林管理局
由利森林管理署(治山グループ)
〒015-0885 秋田県由利本荘市水林439
TEL 050-3160-5840

